

# 令和6年度災害支援ナース養成研修（演習）プログラム

7月31日（水）【県・協会講義】【演習（災害）】災害時の看護職の活動の実際

章	時間	プログラム	ねらい	講師
1	10：00～ 10：50	【講義】愛媛県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動 1) 愛媛県の災害・感染症に係る派遣・医療提供体制の状況や対策（派遣の仕組み、登録含む） 2) 愛媛県看護協会における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動	・災害時および感染症の発生・まん延時の看護職の活動の実際を想定することができる	愛媛県医療対策課 愛媛県看護協会
	10：50～ 11：00	【講義】災害支援ナースとしての心構え（支援側・受援側の立場の理解）	・派遣に際し、受援者や支援者が相互協力するために必要な知識を学ぶ	（愛媛県看護協会）
	11：00～ 11：10	休憩		
2	11：10～ 11：55	1) 派遣決定から出発までの準備（講義・ワーク） ワーク：派遣決定までの調整と準備、派遣決定から出発までの準備、携行品、活動の原則	・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる  ・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる  ・災害時の看護職の活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる	市立大洲病院 北福仁貴氏  （支援） 災害看護検討委員会委員
	11：55～ 12：10	2) 支援者としての心構え（講義）		
	12：10～ 13：10	昼食休憩		
	13：10～ 13：55	3) 活動場所の違いによる活動の特徴（医療機関、避難所）（講義）		松山市民病院 酒井由希子氏  （支援） 災害看護検討委員会委員
	13：55～ 14：35	4) 災害対応の原則 ワーク（安全管理）		
	14：35～ 14：45	休憩		
	14：45～ 16：45	5) 方針に沿った活動（講義・ワーク） ワーク：救急搬送や発熱者等の対応、新たな活動を依頼されたら、記録と報告、活動終了に向けて、帰還後に行うこと		
16：45～ 16：50	まとめ			

## 8月1日(木)【演習(感染症)】感染拡大時の看護職の活動の実際

章	時間	プログラム	ねらい	講師
3	10:00～ 11:00	1) 感染拡大・重症化の予防 (実技) ①個人防護具の着脱を体験し、標準予防策の基礎を学ぶ 実技 ・個人防護具の着衣が正しく行える ・医療機関以外の場所が想定できる	・医療機関、療養施設、高齢者施設、避難所、自宅など施設ごとの違いや特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ	愛媛大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 高瀬正和氏
	11:00～ 12:00	②ゾーニングを体験し、ゾーニングの考え方の基本や留意点を学ぶ 実技 ・ゾーニングの実施、派遣先でゾーニングの実施を求められた場合の対応と留意点		松山赤十字病院 感染管理認定看護師 若松一生氏
	12:00～ 13:00	昼食休憩		(支援) 愛媛大学医学部附属病院 救急看護認定看護師 矢野寛明氏
	13:00～ 14:00	2) 安楽な呼吸を保つための看護 個人防護具を装着したまま安楽な呼吸へのケアを経験する 個人防護具の脱衣が正しく行える 実技 ・個人防護具を装着したままでケアを経験する ・個人防護具の脱衣が正しく行える		市立大洲病院 北福仁貴氏
	14:00～ 14:40	3) 多職種連携による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ ワーク 事例を通して、派遣時の活動の原則、派遣先での指揮命令系統の確認、医療機関以外での他職種連携の留意点を学ぶ	・感染予防策(PPEを装着)を実施したうえで、安楽な呼吸へのケアや日常生活援助を体験的に学ぶ	愛媛大学医学部附属病院 救急看護認定看護師 竹森香織氏
	14:40～ 14:50	休憩	・派遣先の医療機関等における指揮命令系統や各専門職が担う役割を理解し行動ができる	(支援) 愛媛大学医学部附属病院 救急看護認定看護師 矢野寛明氏
	14:50～ 15:30	4) 患者・家族へのケア (看取り・死亡時のケアを含む) ワーク 事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応、未知の感染症に罹患したご遺体への対応		市立大洲病院 北福仁貴氏
15:30～ 15:40	まとめ	・派遣の際に生じる事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を理解する		